



明けまして
おめでとうございます

昨年は、私たち訪問介護をご利用いただき誠にありがとうございました。

本年も、お一人おひとりの生活にそっと寄り添い、
毎日の「安心」と「笑顔」を支えられるよう努めてまいります。

2026年もどうぞよろしくお願いいたします。



お正月料理の残りで簡単リメイク

【黒豆】【栗きんとん】【伊達巻】が
残っていたら・・・

ヨーグルトと一緒に★

黒豆(煮豆)、栗きんとんをヨーグルトにのせるだけで完成!!

トーストアレンジ

黒豆をスプーンで軽くつぶしたものや栗きんとんを少量の牛乳に加えてのばしたものをトーストの上に塗ると完成!!

伊達巻はチーズと一緒に食パンと挟むとサンドウィッチに!!

いつものサラダが大変身

伊達巻を細切りにしていつものサラダにトッピングするだけで完成!!

2026 新年号



九十九園だより

社会福祉法人 幸生福祉会 九十九園 〒610-0343 京都府京田辺市大住池平99番地1 TEL.0774-63-0804 FAX.0774-62-7534

ごあいさつ

「道は自分で造り自分で拓く」

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。新たな年を迎え、ゆっくり家で過ごされた方や外出された方も、さぞかし充実した日々を送られたのではないかと思います。当園も年末から年始にかけての行事を終え、ようやく落ち着いてきた所です。私自身、九十九園で勤務するようになり、早いもので24年が経過しました。当初は何となく日常業務を熟して、あまり興味がない事は触れずに遠ざけていた所もあったのですが、今では、むやみに動かず考える時、自ら意思決定をして行動しなければならない時など、自分の人生に少し責任が持てるようになれました。さまざまな場面で自分以外の誰かを思い、その人のために動き、共に幸せになれることを心の片隅に置きながら、考えられるように成長できたかなと思います。私自身、毎年新しいことに挑戦するという小さな目標を立てますが、多様な価値観を受け入れながら、自分が大切にしている価値観の軸を大きくさせることを心に念じて、これからもご利用者様と施設職員が共に充実した時間を過ごせる施設を目指して参りたいと存じます。

施設長 大本 顕

「九十九園だより」は下記アドレスのホームページでもご覧いただけます。

<http://www.tsukumo-en.or.jp>

新年明けましておめでとうございます

皆様の笑顔に支えながら昨年も楽しい1年を過ごすことができました。感謝の気持ちをお返してきよう、今年も職員一同、たくさんの笑顔に出会える1年にしたいと思います!! 本年もどうぞ宜しくお願い致します。



昨年是大阪・関西万博が開催され、デイサービスのご利用者の方々の中にも足を運ばれた方がおられました。この万博開催にちなみ、2025年の九十九文化祭のテーマは「万博」。デイサービスでは1970年日本で初めて開催された大阪万国博覧会の作品作りを担当しました♪

みんな **丁寧に** **おっきな顔やなーキラキラやー**

太陽の塔
“黄金のマスク”作り
1枚ずつ **貼り付けて**

生命の樹 枝の塗装
※ ちぎって... **半紙を**

塗り絵作品仲良く制作

太陽の塔 外壁作業中

えーっ!!? **頑張るわ**

乾くまで **持っててね!**

1970年万博のシンボル **九十九万博 2025** **過去を表す背面**

「太陽の塔」 **太陽の塔になったよ〜**

「生命の樹」 **（太陽の塔の内部）**

ケアハウスの作品 **2025年 大屋根リング**

まるで本物!!

「愛知万博」 **特養作品** **愛地球博の冷凍マンモスにも出会いました!!**

ミヤクミヤク **スタンプラリー**

ほんとによく出来てるね〜

（太陽の塔のマネです♡） **楽しいなつかしい展示がいっぱい♡**

ドキドキ **ワクワク**

あけましておめでとうございます。
 今年も無事に新年を迎えることが出来ました。年々歳を重ね、体力の低下、動作も鈍くなる今日この頃ですが、皆様は何か取り組まれていたり、心掛けたりされていることはありませんでしょうか？

ケアハウスでは初めて九十九園で新年を迎えられる方もおられます。環境や人付き合いも変わり、戸惑いもあったかと思いますが、ケアハウスで生活が出来て良かったと思っただけのようにケアハウス職員一同、これからも頑張っていきたいと思っております。

今年もお正月の鏡割りからはじまり、食事には朝食、昼食におせち料理がでて、改めて年を迎えたのだなと実感いたしました。90歳をこえられている方が多くなってきたケアハウス。まだまだ元気に過ごしておられる方も多く、職員も皆様の元気な姿に支えられてきた日々でございます。

そろそろ一人暮らしも難しい、不安である、寂しいなど感じておられる60歳以上の方がおられましたら、ケアハウスでの生活も検討されてはいかがでしょうか？相談だけでも承っておりますので、ケアハウスとはなんぞ？と気になる方がおられましたら、下記の担当者まで連絡をお願い致します。

元日・鏡割り カルタ 文化祭



食事イベント クリスマス会



今後の予定 2月 たこ焼き 4月 お花見昼食会

ケアハウス 入居希望者様
 ケアハウスの事をよく知って頂くために、パンフレットや資料をご用意しています。又、随時、見学や説明を行っていますので、まずは下記の担当者まで、お気軽にお問い合わせ下さい。
 京田辺市大住池平99番地1 電話番号 0774-63-0804 担当：中西





【今日は何日?】

今回の認知症の人への対応の仕方は、「見当識障害」についてお話をしていきたいと思います。見当識障害とは、時間や場所、人物を認識・理解する能力が低下する状態のことを言います。

認知症の人が、「今日は何日」と何度も聞いてくることがあります。これは、何日かを知りたいというよりも、今がいつで、ここがどこなのかが不安だということの裏返しであり、だからこそ繰り返して聞いてくるのです。

その時につっけんどんな受け答えをすると悲しい思いをさせてしまいます。だからと言って、介護する側も余裕のある時ばかりではありません。

こういう場合に具体的にどういった対応をすればいいのでしょうか?

対応の一例としては、決まったところに大きな日めくりカレンダーを掛けておくというのはいかがでしょうか。そして、訴えがあった時は、一緒にその前に行き「ああ、今日は×日なのね。」と一緒に納得し、安心してもらえるように対応するのがいいのではないのでしょうか。

考える視点としては、同じ立場になり、不安を取り除く事が大切になります。



※介護についてお困りのことがあれば、九十九園までご連絡ください。